H28 アクションプランシート　事業 No. 28

①事業の基礎情報

事業名	農業経営安定推進事業		担当部・グループ名	都市政策部 地域産業グループ
実施期間	平成 26 年度～平成 29 年度		担当 GL 氏名	板倉　宏幸
新規・継続の別	**継続事業**		電話番号(内線)	52-1111(内線 273)
総合計画(基本計画)体系 個別目標	(6)産業を活性化して、まちを元気にします	予算書上の予算・事業名	款	6款　農林水産業費
			項	1項　農業費
総合計画(基本計画)体系 こんなことに取り組みます	事業者・関係機関との連携を強化し、現場のニーズをふまえ、産業の活性化、雇用の安定に向けた取組みを進めます。		目	5目　農地保全費
			事業名	1　地域農政総合推進事業
		総合戦略		□該当する　■該当しない

総合計画(基本計画)体系 みんなで目指すまちづくり指標名	市内の法人数										
	現状値(H25)	898	実績値(H26)	922	実績値(H27)		実績値(H28)		目標値(H29)	930	(単位)社

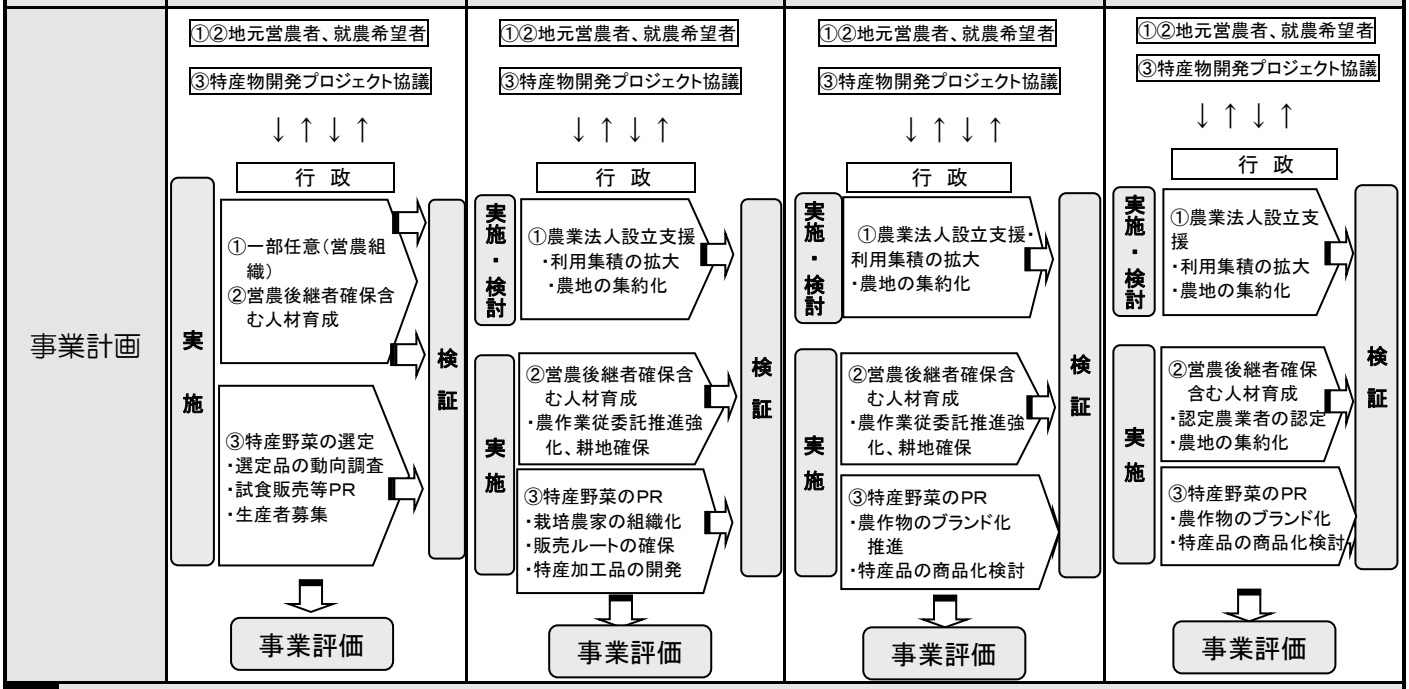
②事業の概要

PLAN	目　的 (何をどうするために)	★農業者の高齢化・農業離れが進んでおり、耕作放棄地を解消する上で、農地の効率的かつ有効活用ができるように法人化した組織を活用しながら、新規農業者の育成・後継者確保を進める。 ★地域農業の活性化を図るため、選定した高浜野菜を栽培し、各イベントの中での試食などを通し、消費者の反応を見ながら高浜野菜のブランド化を進めていく。	
	対　象 (誰・何を対象に)	農業経営者及び生産農家	対象の数量 134 人
	最終目標 (どのような状態を目指すのか 最終的に何がどうなれば達成か)	☆組織的な農業活動が活発化され、耕作放棄地が解消されている。 ☆高浜市の特産品を生産者・市民・行政がタッグを組んで検討し、消費につなげることで、安定的な農業経営が図られる。 ☆特産野菜については、選定した高浜野菜を栽培し、高浜ブランド野菜として商品化を進め、地域農業の活性化に資する。	
DO	平成 27 年度の取組み	目標の達成に向けて、何を・どうした(内容)	いつ
		◆落花生営農部会に愛知県農業改良普及課による植栽講習会を実施した。	H27.4
		◆農地の多面的機能発揮促進事業として地元こども会・町内会と連携し高取みどり会が落花生植栽会を開催した。	H27.5
		◆市外イベントでのジャンボ落花生販売を支援した。	H27.8～
CHECK	これまでの取組みから見えてきた課題・今後の取組みの方向性	◇農業者の高齢化、農業離れが進んでおり、担い手の確保が喫緊の課題となっている。将来的には法人化の流れに進むことも視野に入れ法人化の手法を模索していく。 ◇高浜の特産野菜の栽培を定着させ、名産とする必要がある。ジャンボ落花生を高浜の特産野菜としてブランド化を進めるために、積極的にＰＲし、知名度を高める。 ◇特産野菜の加工品が商品化できる製造拠点や販路を確保することが必要である。農村生活アドバイザーによる商品の試作を行い、新商品として販売できる加工品を開発する。加工品を安定的に供給し、販売ルートを確立することで作付面積の拡大を行う。	
備　考			

（様式第 1）

基本目標	Ⅲ　明日を生み出すエネルギー　やる気を活かせるまちをつくろう

③事業の工程表 ／ ④事業にかかる事業費概要



ACTION	平成 28 年度のアクション（今年度は何をするのか？）	
	いつまでに（期限）	課題の解決に向けて、何を・どうする（内容）
	H28.4	◆落花生営農部会に愛知県農業改良普及課による植栽講習会を実施する。
	通年	◆農地の多面的機能発揮促進事業として地元こども会・町内会と連携し高取みどり会が落花生植栽会・収穫祭を開催する。
	通年	◆市外イベントでのジャンボ落花生の販売を支援する。
	通年	◆農村生活アドバイザーによるジャンボ落花生の加工品の試作を行う。
	通年	◆耕作者の意思を尊重しつつスムーズな担い手の組織化の手法を調査する。
	参画・協働・情報共有の工夫	☆市民へのジャンボ落花生の食するだけでなく、植栽への参加のＰＲを行いながら、市外イベントへの提供呼びかけにも積極的に対応することで特産品に多くの方に触れてもらうように心がける。

事業年度			平成 26 年度（実績）	平成27年度(当初)	平成 28 年度（当初）	平成29年度(見込)
事業費総額(千円)			75	134	255	255
財源内訳	一般財源		75	134	255	255
	特定財源	国・県支出金	—	—	—	—
		その他	—	—	—	—
補助事業・単独事業の別			単独事業	単独事業	単独事業	単独事業

⑤事業にかかる事業費積算基礎

平成 28 年度	・報償費　163 千円（5,800 円×14 人×2 回） ・消耗品費　86 千円（加工用落花生等） ・旅費　6 千円（名古屋市　1,800 円×3 回）
特記事項 （実施期間を通じて）	